

テストプラグ取扱説明書

株式会社 **KVK**

インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

1 安全上のご注意

かならずお守りください

■表示内容を無視して誤った施工の仕方をしたときや施工時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

○このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

●この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

●テストプラグの適用樹脂管

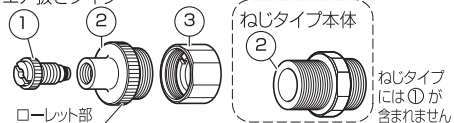
	管種	呼び径
架橋ポリエチレン管	JIS K-6769(PN-15)	10・13・16・20
水道用架橋ポリエチレン管	JIS K-6787	10・13

- 本テストプラグを水圧テスト以外の用途に使用しないでください。
- 二度切り、回し切り、ノコギリの使用禁止。水漏れの原因になります。
- 接続前に管に傷、ゴミの付着がないことを確認してください。水漏れの原因になります。
- 接続前に右図の歯付座金に歯の割れ、欠け、たおれ等の異常がないことを確認してください。万一抜けた場合テストプラグが飛び出し危険です。
- 管は、垂直に切断してください。切断面が斜めのもので接続すると、水漏れの原因になります。
- 水圧試験時は必ずエア抜きを実施してください。エア抜きが不十分な場合、水圧試験時で万一抜けた場合、テストプラグが飛び出し危険です。
- 必ず、水圧によりテストを実施してください。空気圧による気密テストには使用しないでください。
- 保管時、O-リング部に異物が付着しないようにして保管してください。万一異物が付着した場合は除去してください。水漏れの原因になります。
- O-リングと歯付座金は消耗部品です。交換の際は「本体(O-リング内蔵)」、「袋ナット(歯付座金内蔵)」をお求めください。



2 各部の名称

エア抜きタイプ



- ① エア抜きつまみ ② 本体 (O-リング内蔵) ③ 袋ナット組 (歯付座金内蔵)

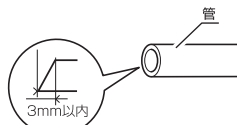
3 仕様

管呼び径	管の必要挿入長さ
10A	22mm
13A	22mm
16A	26mm
20A	28mm

4 取扱方法

1. 管端部の確認

管端部は直角に切断してください。管端部にゴミ、バリ、ささくれ等がある場合は除去してください。

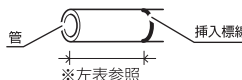


注意

管端が斜めになっているとO-リングを傷つけ漏水の原因になります。

2. マーキング

管の必要挿入長さを参考に挿入標線を記入してください。



3. 管の挿入

管をマーキング位置まで差し込んでください。

注意

管の挿入不足は漏水の原因となります。

4. 配管内のエア抜き

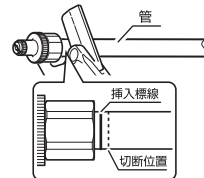
エア抜きつまみを緩めた状態で、テストポンプにて水を送り、エア抜きを確実に行ってください。その後、エア抜きつまみを締め、水圧を上げてください。

注意

本体ローレット部を握ってエア抜きつまみをねじってください。

5. 管の切断

水圧テスト終了後、テストプラグに近い位置で管を切断してください。



6. 管の除去

(1) 本体を緩めて取り外してください。



(2) エア抜きつまみの先端で袋ナット内の管を押し出して除去してください。



注意

エア抜きつまみを管内へ挿入する際、本体と袋ナットの間に手を挟まないように注意してください。

(3) 管の除去後、袋ナットを本体に装着して保管してください。保管時は、ゴミ等の付着を防止するため袋に入れてください。